報告書見本

株式会社コーエキ
KOEKI

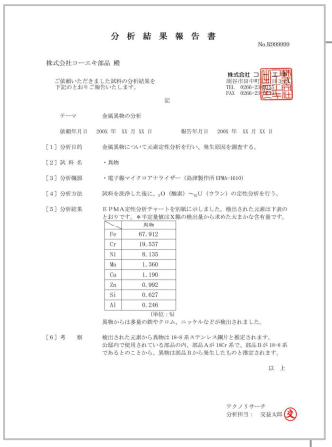
ご依頼内容によって報告書の記載内容や添付データの種類が異なりますが、報告書には主に、

①受託契約の日付、
②試料の情報、
③測定機器の情報、
④測定方法、
⑤測定結果、
⑥測定データ、
⑦考察（結果から推定される事項）

などが記載されています。

『　金属片の定性分析事例　』

報告書


分析結果報告書

No.R000099

株式会社コーエキ部品 殿

ご依頼いただきました試料の分析結果を下記のとおりご報告いたします。

株式会社 コ
関谷市田中町
TEL 0266-8
FAX 0266-8

記

テーマ　金属異物の分析

依頼年月日　2006 年 XX 月 XX 日　報告年月日　2006 年 XX 月 XX 日

[1] 分析目的　金属異物について元素定性分析を行い、発生原因を調査する。

[2] 試料名　・異物

[3] 分析機器　・電子線マイクロアナライザー（島津製作所 EPMA-1610）

[4] 分析方法　試料を洗浄した後に、$_{8}$O（酸素）～$_{92}$U（ウラン）の定性分析を行う。

[5] 分析結果　EPMA定性分析チャートを別紙に示しました。検出された元素は下表の上よりです。＊半定量値は文献の検出量からの求めたものなので参考値です。

	重量%
Fe	67.912
Cr	19.537
Ni	8.135
Mn	1.360
Cu	1.190
Zn	0.992
Si	0.627
Al	0.246

（単位：%）

異物からは多量の鉄やクロム、ニッケルなどが検出されました。

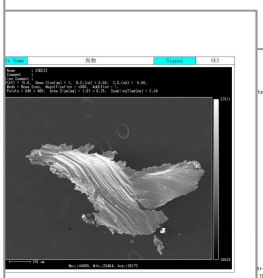
[6] 考　察　検出された元素から異物は 18-8 系ステンレス鋼材と推定されます。台部材で使用されている部品の内、部品A が SUS 系で、部品B が 18-8 系であるとのことから、異物は部品B から発生したものと推定されます。

以 上

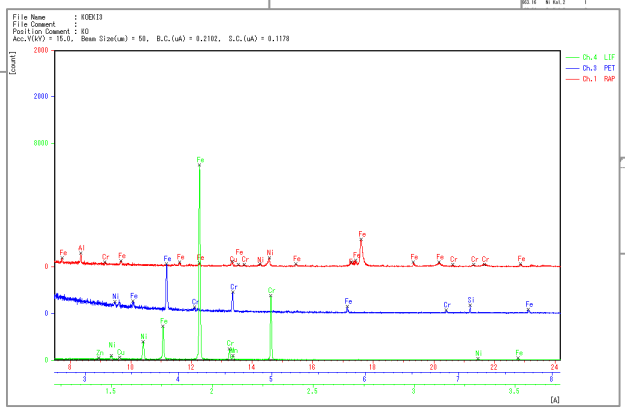
テクノリサーチ
分析担当：　交益元晴

光学顕微鏡写真

電子顕微鏡写真



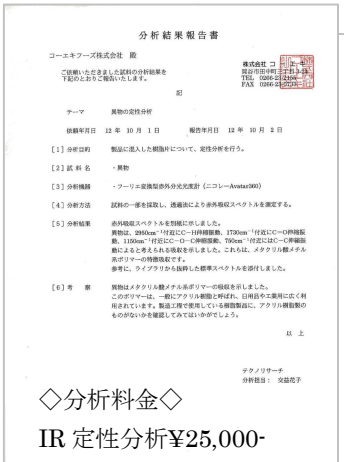
◇分析料金◇
定性分析¥30,000-(1 試料)
顕微鏡写真¥5,000-
電子顕微鏡写真　¥8,000



異物の定性チャート

『　有機物(プラスチックなど)の定性分析事例　』

報告書


分析結果報告書

コーエキフーズ株式会社　殿

ご依頼いただきました試料の分析結果を下記のとおりご報告いたします。

株式会社 コ
関谷市田中町
TEL 0266-8
FAX 0266-8

記

テーマ　異物の定性分析

依頼年月日　12 年 10 月 1 日　報告年月日　12 年 10 月 2 日

[1] 分析目的　製品に混入した銀箔片について、定性分析を行う。

[2] 試料名　・異物

[3] 分析機器　・フーリエ変換型赤外分光光度計（ニコレーAvatar360）

[4] 分析方法　試料の一部を採取し、透過法により赤外吸収スペクトルを測定する。

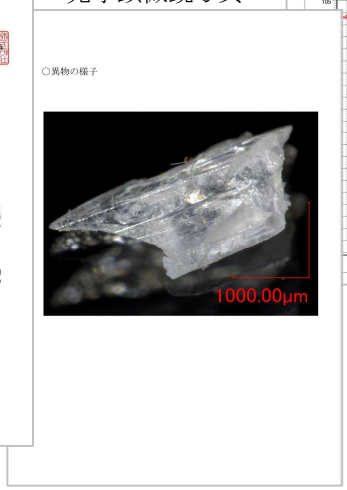
[5] 分析結果　赤外吸収スペクトルを別紙に示しました。
異物は、2910cm⁻¹付近にC－H伸縮振動、1730cm⁻¹付近にC=O伸縮振動、1150cm⁻¹付近にC－O－C伸縮振動、750cm⁻¹付近にC－C伸縮振動によると考えられる吸収を示しました。これらは、メタクリル酸メチル系ポリマーの特徴吸収です。
参考に、ライブラリから抽出した標準スペクトルを添付しました。

[6] 考　察　異物はメタクリル酸メチル系ポリマーの吸収を示しました。
このポリマーは、一般にアクリル樹脂と呼ばれ、日用品や工業用に広く利用されています。製造工程で使用している樹脂容器に、アクリル樹脂製のものが紛らわ今を確認してみてはいかがでしょう。

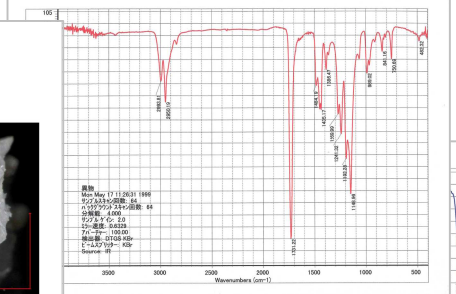
以 上

テクノリサーチ
分析担当：　交益花子

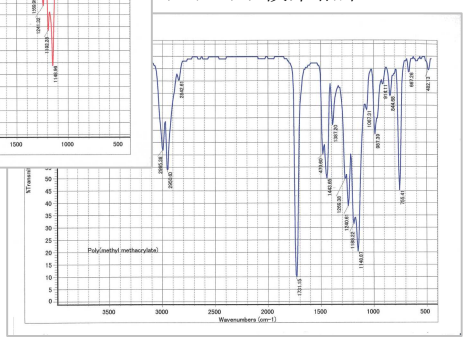
光学顕微鏡写真



異物のスペクトル



ライブラリ検索結果



◇分析料金◇
IR 定性分析¥25,000-
解析料¥15,000-
顕微鏡写真¥5,000-

＊この内容はフィクションであり、
実際の受託内容は機密保持扱いと致します。

『　水質検査事例　』

・排水検査

第2000000号

計量証明書

平成23年2月28日

○○○○株式会社　様

株式会社 コーエキ

〒966-0001 長野県岳谷市中町三丁目3-24
TEL 0266-23-2155
計量証明事業登録表登録第環境第3号-02-195号
海洋汚染防止法登録第海第2005-1-461号
大気汚染防止法登録入区登録第35号
特殊物質排水水質検査業長野県4水質17号

ご依頼のありました検査について以下のとおり結果いたします。

環境計量士　山田幸好

試料名	メッキ排水		
採取場所			
採取日	平成23年1月1日　11:55	採取時の状況など	天候　当日：雨
採取者	分析太郎		
分析期間	平成23年1月1日～平成23年2月28日		
特記事項			

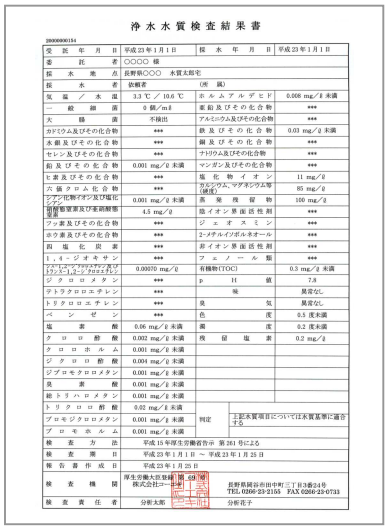
計量の対象	単位	計量の結果	計量の方法	基準
シアン化合物	mg／ℓ	0.05 未満	JIS K 0102 38.1.2 及び 38.2	
総窒素化合物	mg／ℓ	0.01 未満	JIS K 0102 54.3	
六価クロム化合物	mg／ℓ	0.02 未満	JIS K 0102 65.2.1	
ジクロロメタン	mg／ℓ	0.011	JIS K 0125 5.2	
pH(22℃)		8.0	JIS K 0102 12.1	
BOD	mg／ℓ	34	JIS K 0102 21	
銅及びその化合物	mg／ℓ	0.52	JIS K 0102 52.4	
総鉛及びその化合物	mg／ℓ	0.024	JIS K 0102 53.3	
クロム及びその化合物	mg／ℓ	0.02 未満	JIS K 0102 65.1.4	
ニッケル	mg／ℓ	0.05 未満	JIS K 0102 59.3	
以上				

備考　計量の対象欄×印の項目は計量証明の対象外です。
BOD排水基準は数値特定公共下水道から河川に排出する浄化水の基準です。
前年度の水質表示の数値は定量限界値を示す。

1/1

この検査結果の内容を転載などする場合は、当社の承認を得てください。

・水道水検査

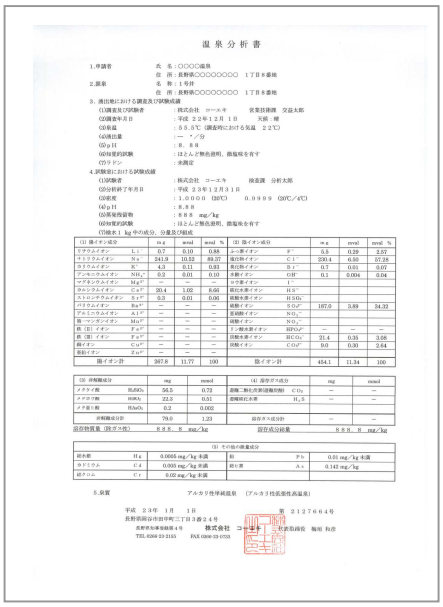


浄水水質検査結果書

1000000154

受託年月日	平成23年1月1日	採水年月日	平成23年1月1日
受託者	○○○○ 様		
採水地点	長野県○○○　水質太郎宅		
採水者	依頼者	(所属)	
気温／水温	3.3℃／10.6℃	ホルムアルデヒド	0.006 mg／ℓ 未満
一般細菌	0 個／mℓ	亜鉛及びその化合物	***
大腸菌	不検出	アルミニウム及びその化合物	***
カドミウム及びその化合物	***	鉄及びその化合物	0.03 mg／ℓ 未満
水銀及びその化合物	***	銅及びその化合物	***
セレン及びその化合物	***	ナトリウム及びその化合物	***
鉛及びその化合物	0.001 mg／ℓ 未満	マンガン及びその化合物	***
ヒ素及びその化合物	***	塩化物イオン	11 mg／ℓ
六価クロム化合物	***	カルシウム，マグネシウム等(硬度)	85 mg／ℓ
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001 mg／ℓ 未満	蒸発残留物	100 mg／ℓ
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	4.5 mg／ℓ	陰イオン界面活性剤	***
フッ素及びその化合物	***	ジェオスミン	***
ホウ素及びその化合物	***	2-メチルイソボルネオール	***
四塩化炭素	***	非イオン界面活性剤	***
1，4－ジオキサン	***	フェノール類	***
シス－1，2－ジクロロエチレンおよびトランス－1，2－ジクロロエチレン	0.00070 mg／ℓ	有機物(TOC)	0.3 mg／ℓ 未満
ジクロロメタン	***	p H 値	7.8
テトラクロロエチレン	***	味	異常なし
トリクロロエチレン	***	臭気	異常なし
ベンゼン	***	色度	0.5 度未満
塩素酸	0.06 mg／ℓ 未満	濁度	0.2 度未満
クロロ酢酸	0.002 mg／ℓ 未満	残留塩素	0.2 mg／ℓ
クロロホルム	0.001 mg／ℓ 未満		
ジクロロ酢酸	0.004 mg／ℓ 未満		
ジブロモクロロメタン	0.001 mg／ℓ 未満		
臭素酸	0.001 mg／ℓ 未満		
総トリハロメタン	0.001 mg／ℓ 未満		
トリクロロ酢酸	0.02 mg／ℓ 未満		
ブロモジクロロメタン	0.001 mg／ℓ 未満	判定	上記水質項目については水質基準に適合する
ブロモホルム	0.001 mg／ℓ 未満		
検査方法	平成15年厚生労働省告示 第261号による		
検査期日	平成23年1月1日 ～ 平成23年1月25日		
報告書作成日	平成23年1月25日		
検査機関	厚生労働大臣登録 第 49 号 株式会社コーエキ	長野県岳谷市田中町三丁目3番24号 TEL 0266-23-2155　FAX 0266-23-0733	
検査責任者	分析太郎	分析花子	

・温泉成分検査



温泉分析書

1.申請者　氏　名：○○○○温泉
住　所：長野県○○○○○○○○　17目8番地

2.源泉　名　称：1号井
住　所：長野県○○○○○○○○　17目8番地

3.湧出地における調査及び試験成績
(1)調査及び試験者　：株式会社　コーエキ　　営業技術課　交益太郎
(2)調査年月日　：平成　22年12月　1日　　天候：晴
(3)気温　：55.5℃（調査時における気温　22℃）
(4)湧出量　：一　ℓ／分
(5)pH　：8.88
(6)知覚的試験　：ほとんど無色透明，微塩味を有す
(7)ラジン　：未測定

4.試験室における試験成績
(1)試験者　：株式会社　コーエキ　　検査課　分析太郎
(2)分析終了年月日　：平成　23年12月31日
(3)密度　：1.0000　(20℃)　　0.9999　(20℃／4℃)
(4)pH　：8.88
(5)蒸発残留物　：888　mg／kg
(6)知覚的試験　：ほとんど無色透明，微塩味を有す
(7)検水1kg中の成分，分量及び組成

(1) 陽イオン成分		m.g	mmol	mmol %	(2) 陰イオン成分		m.g	mmol	mmol %
リチウムイオン	Li^+	0.7	0.10	0.88	ふっ素イオン	F^-	5.5	0.29	2.57
ナトリウムイオン	Na^+	243.9	10.52	89.37	塩化物イオン	Cl^-	230.4	6.50	57.28
カリウムイオン	K^+	4.3	0.11	0.93	臭化物イオン	Br^-	0.7	0.01	0.07
アンモニウムイオン	NH_4^+	0.2	0.01	0.10	水酸イオン	OH^-	0.1	0.004	0.04
マグネシウムイオン	Mg^{2+}	—	—	—	ヨウ素イオン	I^-			
カルシウムイオン	Ca^{2+}	20.4	1.02	8.66	硫化水素イオン	HS^-			
ストロンチウムイオン	Sr^{2+}	0.3	0.01	0.06	硫酸水素イオン	HSO_4^-			
バリウムイオン	Ba^{2+}	—	—	—	硫酸イオン	SO_4^{2-}	107.0	3.89	34.32
アルミニウムイオン	Al^{3+}	—	—	—	亜硝酸イオン	NO_2^-			
第一マンガンイオン	Mn^{2+}	—	—	—	硝酸イオン	NO_3^-			
鉄（II）イオン	Fe^{2+}	—	—	—	リン酸水素イオン	HPO_4^{2-}	—	—	—
鉄（III）イオン	Fe^{3+}	—	—	—	炭酸水素イオン	HCO_3^-	21.4	0.35	3.08
銅イオン	Cu^{2+}	—	—	—	炭酸イオン	CO_3^{2-}	9.0	0.30	2.64
亜鉛イオン	Zn^{2+}	—	—	—					
陽イオン計		267.8	11.77	100	陰イオン計		454.1	11.34	100

(3) 浮遊成分		mg	mmol
メタケイ酸	H_2SiO_3	56.5	0.72
メタホウ酸	HBO_2	22.3	0.51
メタ亜ヒ酸	$HAsO_2$	0.2	0.002
浮遊物質成分計		79.0	1.23

(4) 溶存ガス成分		mg	mmol
遊離二酸化炭素(遊離炭酸)	CO_2	—	—
遊離硫化水素	H_2S	—	—
溶存ガス成分計		—	—

溶存物質量（除ガス性）　888　mg／kg　　固形成分総量　888　mg／kg

(5) その他の微量成分					
硼素	H_3B	0.0055 mg／kg 未満	砒	As^+	0.01 mg／kg 未満
カドミウム	Cd	0.005 mg／kg 未満	銅イオン	Au^+	0.143 mg／kg
総クロム	Cr	0.02 mg／kg 未満			

5.泉質　　アルカリ性単純温泉　（アルカリ性低張性高温泉）

平成　23年　1月　1日　　第　212664号
長野県岳谷市田中町三丁目3番24号
株式会社　コーエキ　　代表取締役　梅原　秋彦
TEL 0266-23-2155　　FAX 0266-23-0733

＊この内容はフィクションであり、実際の受託内容は機密保持扱いと致します。